

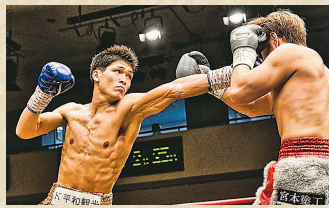
はつらつ
とことろ

「勝つことが最大の恩返し」無敗のプロボクサー



プロボクサー・第63代日本ライト級王者
宇津木 秀さん（緑町在住）

2018年3月にプロボクサーとしてデビュー以来、10戦10勝（8KO）。今年の2月8日に日本ライト級王座決定戦で勝利し、第63代王者となる。北小学校、向陽中出身。趣味はボウリング。マイボールも持っている。



©E/EM7 M / Bushido Boxing



宇津木さんの最新情報は、こちらをチェック！

9ラウンドTKO勝ち。走馬灯のように、父親との二人三脚の日々や育ててくれた祖母の姿がよぎる。気が付くと、泣きながら雄叫びを上げていた。
この日、日本ライト級王者となった宇津木 秀さん。「やっと恩返しができるという思いでした」と、その瞬間の心境を振り返る。

ボクシングを始めたのは、中学2年の夏。通っていた清瀬のボクシングジムで花咲徳栄高校ボクシング部の木庭監督に出会い、同校に進学。ボクシング漬けの生活が始まった。

通学は片道2時間以上。朝夕の練習だけでなく、夜8時過ぎの帰宅後もランニングやジムトレーニング、父親相手のミット打ちなどに励む日々。高校3年の頃には、全国レベルの大会で結果を出すようになっていた。

系列の平成国際大学に進学し、ボクシング部の主将も務めたが、この頃、宇津木さんの中で変化が起こる。ボクシングへの熱が冷めていってしまったのだ。「今思えば、アマチュアのボクシングには向いていなかった。続くトーナメント戦の負担と主将の重圧。しんどさから、『勝ちたい』というモチベーションが保てなくなっていました」。

卒業後は水道工事店でのアルバイト生活。母校のコーチとしてサポートなどに携わることはあっても、自分が選手として再び活動することはないと思っていた。

そんな宇津木さんを再び駆り立てる転機となったのが、2017年5月の世界チャンピオンの試合観戦だった。熱狂する観客席を目にした時、もう一度挑戦してみたいという強い思いが沸き上がった。

2017年12月、全日本社会人選手権大会に出場し、優勝。翌月にプロテストに合格。2カ月後の3月27日にデビュー戦を勝利で飾って以来、負けなしの快進撃を続けている。「1試合1試合に全てを賭けるプロの世界は、自分に合っている。日々強くなっているという実感があり、楽しいです」と話す笑顔はあくまで自然体。おごりも気負いも感じられない。

宇津木さんと話をしていると、何度も「感謝」という言葉が出てくる。好きなボクシングを仕事にできるありがたさ、支えてくれる全ての人への感謝の気持ちで、心が折れることがない、勝つことが最大の恩返しなのだ。宇津木さんの強さの秘密が垣間見えた気がした。

夢は世界。いつか所沢で世界の防衛戦をしたいという宇津木さん。夢への次の一歩、初防衛戦のゴングは6月14日に鳴らされる。

（取材：加賀谷）

今月のプレゼントクイズ！

あなたのお好きなことばを世界でひとつのアートに！

墨花空間のお部屋を彩るアート書（おまかせ額入り／3,000円相当×7人）



▲花をあしらった作品も。「世界でひとつ」のオーダーメイド作品のショップをサイトで開設中

墨と花を使った作品を手がけるアーティスト、関根翔陽さんが主宰する「墨花空間」から、お好きなことば※を作品にしてプレゼント。墨花空間では、花を組み合わせた華やかな作品も扱っています。お名前や座右の銘を入れて、人生の記念に、ギフトに、インテリアに。世界でひとつのアートが、あなたの生活を彩ります。

●墨花空間
☎090-2915-4937



※4文字以内・他条件あり。フレーム寸法約12cm×17cm。詳細は当選者にお知らせします。

◆今月のクイズ

8・10・12面のクイズを解き、空欄に入る文字を順番につなげると？

◆応募方法（6月10日（金）締め切り）

①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦6月号の感想を記入し、〒359-8501広報課に郵送・市庁（Qプレゼント）で応募
◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。



◆プレゼント提供事業者も募集中！

詳細は、市庁（Qプレゼント募集）をご覧ください。

読者感想文

- 所沢市民は悪玉コレステロール値が高い人が多いのですね。とことこ健幸マイレージにも積極的に参加しながら、気を引き締めて健康を維持したいです（山口・30代）
 - 市が市民の健康を大切に考えてくれていると感じました。自分だけで律していくのはなかなか大変なので、定期的に広報で取り上げてもらえるとうれしく感じます（中富・60代）
 - コロナ禍でおそろそかになっていた健診を、今年は受けなければと思いました（星の宮・50代）
- 編集から ●健康寿命を延ばすヒントをお伝えした、5月号特集記事。基本は栄養と運動。まずは、自分の健康状態をチェック。本号5面

でも健診のお知らせを掲載しています。コロナ禍の影響を受けた心の健康にも気を配りたいですね

- YOT-TOKO1周年祭の記事で、もうオープンから1年経つのかと時の流れの速さを感じました（くすのき台・40代）
- 編集から ●新茶まつりやエコライフフェア（7面）など、各種イベントの会場にもなっている新名所。ぜひ足を運んでみてください♪

- 認知症の新連載。人のため、自分のためにも理解し実行したいです（神米金・70代）

編集から ●隔月で連載予定です。気付きのきっかけになれば幸いです

編集後記

昔、弟がハマった漫画の影響か、ボクサーという職業に孤独なイメージを持っていた自分。その先入観を、今月のとことろ・宇津木さんは鮮やかに裏切ってくれました。不安や恐怖で立ちすくむ時は、とにかく人と話すという宇津木さん。コミュニケーション能力の高さもスキルのうちなのですね。取材当日、ひょいとバッグから取り出したのは、なんとチャンピオンベルト。飾らないお人柄も魅力的でした（加賀谷）

ようやく暖かい日が続くと思いきや、間もなく梅雨入り。雨の日ならではの「おうち時間」の楽しみもありますが、更新された洪水ハザードマップを今いちど確認して水害への備えもお忘れなく！（関）
「地球に優しい暮らし方」、もう待ったなしと意識はすれど、実践できているのだろうかと思いつき、今月は環境月間です。7面のイベントに参加して、まずはリユースを心がけてみたいですね（坂本）